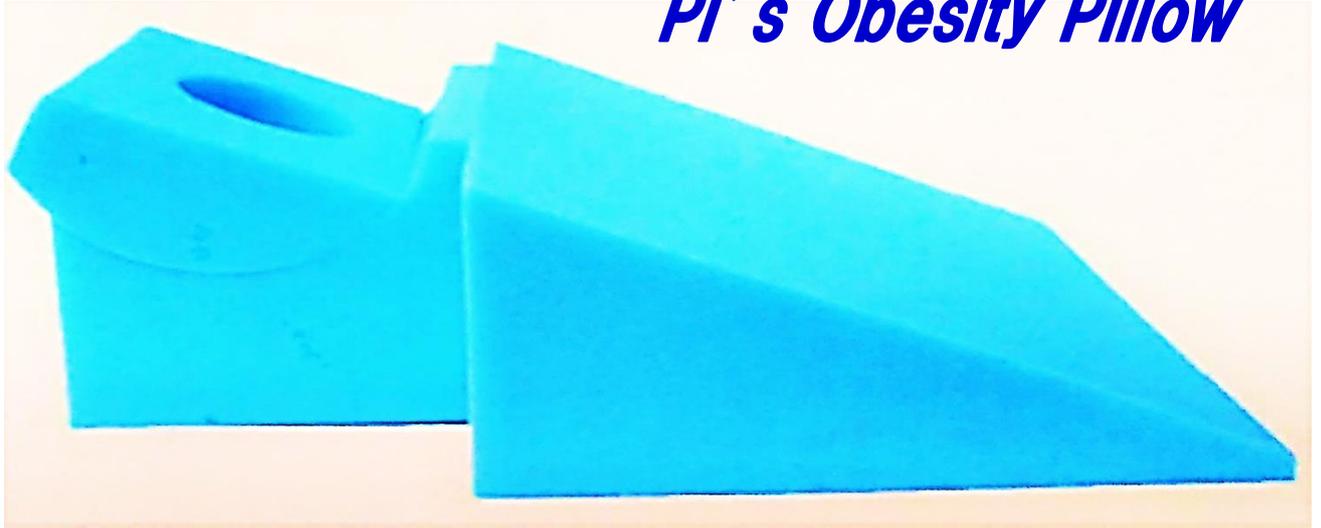


肥満手術対応用枕

ピース ピロー

Pi's Obesity Pillow



U.S.Patent 6446288

- ピースピローは、米国 Dr. Kaiduan Pi により開発された、スニッフィングポジションにおける気管確保を容易にする為の枕です。
- シングルユースのポリウレタン製です。
- 本体と取り外すことのできる枕部分で構成されています。
- 喉頭鏡による挿管を容易にし、気道組織を傷つける危険性を低減します。
- スニッフィングポジションを容易に維持できます。
- 固定し易くかつ視野を確保し易くしますので、困難な気道確保でも、介助者なしで挿管を容易にします。
- COPD や心疾患のある患者様に傾斜体位(RAMP POSITION)を取る際、呼吸のストレス低減に有効であると報告されています。

肥満手術対応用枕

品番	品名	仕様(長さx幅x高さ)	包装
P1001	ピースピロー	61 x 46 x 20 cm	1 個/箱

アメリカンイーグル社製(米国)

輸入販売元

販売代理店

株式会社 **フジメディカル**

〒160-0004
 東京都新宿区四谷 4-1 細井ビル 5F
 TEL 03-3356-8377 FAX 03-3356-8380
[http:// www.fuji-medical.co.jp](http://www.fuji-medical.co.jp)



【使用方法】

従来方式では、気道確保の為に多くの副材を利用して、スニッフィングポジションを作っていました。



- ピーズピローを使用することで、従来準備された副材は不要です。
- ヘッド部分を取り外すことで、簡単にスニッフィングポジションが作られ、気道確保が容易になります。
- 麻酔導入後も、ヘッド部分を移動することで患者様の頭の位置調整が容易にできます。
- 枕は真空状態で包装されていますので、お届けした時小さくなっている場合があります。その時は使用 1 時間前に包装を開けて下さい。
- 適正なポジショニングを作るため、患者様の背中と肩の下に枕を適切において下さい。
 - 1)手術台に患者様が横になられた後、患者様の肩がどこになるか印をつけて下さい。
 - 2)臀部を動かさずに患者様にテーブルに座ってもらって下さい
 - 3)手術台に枕をおきます。マークされた場所のおおよそ 5cm 下位に枕の上部が来るように置きます。
 - 4)患者様にゆっくりと横になっていただきます。

ポジションを決めた後、手技が行いやすいようにパッドの位置を適宜変更してください。

胸郭上部・頭部を効率的に上げることにより、マスクを使ったベンチレーションや気管チューブ挿入手技を容易にします。術後麻酔ケアにおける気道確保を容易にしますので麻酔覚醒を効率的に行えます。人工中絶を受ける患者様では呼吸を容易にします。

頸部関連の手術、例えば、甲状腺・喉頭の手術をされる患者様の頭頸部を安定して保持することが出来ます。

○禁忌

枕は脊椎に損傷あるいは脊椎損傷可能性がある患者様には使用しないで下さい。